

# シルバー さんむ

## 第12号

### 平成28年 1月

公益社団法人  
山武市シルバー人材センター  
〒289-1523山武市松尾町五反田3012  
☎0479-86-6616 Fax0479-80-8280  
ホームページ <http://sjc.ne.jp/sambu/>  
E-mail [sammu@sjc.ne.jp](mailto:sammu@sjc.ne.jp)

## 平成28年新春号



平成28年元旦  
花陽春  
頌春



### 平成27年度 親睦旅行 日光・鬼怒川方面

10月30日(金)～31日(土) 総勢56名が2台の観光バスに分乗し、

1日目；つくば海軍航空隊～常陸出雲大社～外池酒造～鬼怒川観光ホテル

2日目；日光ろばたづけ～日光おかし工房～輪王寺・東照宮～宇都宮餃子館  
の行程で参拝・宴会・お土産の定番を楽しみ、全員無事自宅に戻りました。

明けましておめでとうございます



会長 小川 憲治

会員の皆様方には、素晴らしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年には芸能大会から始まり、後期安全講習会まで多くの事業を、つつがなく終了することが出来ました。

また、九月末の急な事務所移転には、ご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。新事務所においても「まちの便利屋さん」として、皆様に慣れ親しみやすい事業運営を推進してまいります。

この四月で十年を迎えます。それに併せ、実行委員の皆様を中心に記念事業を進めているところです。十年前を振り返って、皆さんには様々な楽しい思い出が浮かんでくる事と思います。最近「百三歳になつてわかったこと」という本を目にしました。まだ三十年もあると前向きに考えたいと思います。

今の日本は、高齢者の活躍を大いに期待している状況にあると思います。支えられる側から脱皮をし、支える側を目指したいと考えます。

新年を迎え、気持ちを新たに働ける喜びを感じられるよう、役員一丸となり事業運営をすすめてまいります。結びに、皆様のご多幸をご祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。



新年明けまして

おめでとうございます



山武市長 椎名 千収

早いもので、市と同様、山武市シルバール人材センターは、今年で設立十周年の節目を迎えようとしています。これもひとえに、会員皆様のたゆみない御努力によりまして、輝かしい事業実績をあげてきた賜物であり、心から敬意を表する次第であります。

昨年九月、松尾交流センター洗心館開館に伴う、シルバール人材センター事務所の移転にご理解をいただき、ありがとうございました。

今年、ブラジル・リオデジャネイロでオリンピック・パラリンピックが開催され、その四年後、いよいよ東京で二回目のオリンピック・パラリンピックが開

催されます。山武市は日本代表選手団を応援することは元より、成田空港経済圏の一翼を担う山武市にも、多くの外国の方々を迎え入れ、心からの「おもてなし」をして差し上げたいと存じます。その原動力として、皆さんのお力添えが必要であります。



一九六四年の想い出を紡ぎながら二〇二〇年の新たな感動を迎えることを目標に、今年も健やかに、若さを保ち活躍されるよう御祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

『石田幸雄氏 防犯栄誉金章受章』のお知らせ



二十一年の長きにわたり、地域の防犯活動に尽力された功績が認められ、警察庁長官と全国防犯協会連合会長の連名によって、防犯栄誉金章を受章しました。

金章は最も功績をあげた人に贈られるもので千葉県からは四人が受章しました。石田氏は、当センターで今年度から開始した、独自事業「いきいきクラブ」の副リーダーとして、農作物の種植えや収穫、福祉まつりでの販売など、積極的にシルバール事業にもご尽力いただいております。

受章、おめでとうございます。

# 【事業報告】

## 『会員』 接遇講習会

広報委員 樋口勝利

昨年度大変好評でありました会員を対象とした接遇講習会が八月二十一日午前の部（三十時十分～十二時）、午後の部（一時三十分～三時）の二回に分けて、さんぶの森中央会館にて開催されました。

昨年参加できなかった会員の皆さん、今年も引き続き参加された皆さん、合わせて六十名の方の参加を得ました。講師は前年の東芝OAコンサルタント(株)指田佳代子氏で講義内容は前年とほぼ同じでした。



指田佳代子講師



一分間会話の様子

講義のポイントは、①コミュニケーションの大切さ（お互いに、思っていること等、を伝え合う）②接遇の仕方（接してぐうする、サービスピ精神、思いやりのあるおもてなし）③結論として、「あなたはシルバー人材センターの代表です」として見られています。

講義内容を要約すれば、以上のとおりですが、参加出来なかった会員の皆さんも一度は専門家の話に耳を傾けて見てはいかがですか。尚、講義の中ほどで、隣や、近い席の会員と一対一で「一分間会話」なるものを行い、知らない会員同士と、たった一分でしたが、お話が出来ました。五分で五人の方とお話が出来、新たなつながりが芽生えた感がありました。

## 『職員』 コミュニケーションの研修

職員 土屋隆夫

八月二十九日、会員接遇講習会でもお世話になった指田氏を講師にお迎え、職員七名、就業開拓員二名の計九名で職員研修会を開催しました。今回の研修で職員として会員さんとの接し方、職員間でのコミュニケーションの必要性を改めて学びました。私が感じた必要なポイントをいくつか紹介します。

一、事務職員に必要な三つの力：さて何？ 解答は、①問題解決能力 ②業務遂行能力 ③コミュニケーション能力 でした。私の点数は二点でした。

二、職場におけるコミュニケーションは、

- ①相手の感情に配慮した言い回し
- ②クツション言葉（例・恐れ入りますが、等）と依頼形（例・いただけませんがどうか？等）
- 三、相手に好印象を与える三つのポイント：これは必要
- ①清潔「感」のある身だしなみ
- ②さわやかな笑顔
- ③ハキハキと話す

四、トラブル発生時こそ早めのホウレンソウ

### 【報告・連絡・相談】

- ①迅速に：時間がたつほど言いづらくなり、事態は悪化する。
- ②正直に：言い訳はしない。自分の非は認めて謝る。
- ③正確に：日時・場所・金額など数字の絡むことは特に正確に。

### 新しい事務所に越してきて

事務局長 津久井知世

埴谷↓白幡↓松尾↓五反田と事務所の移転を経験してきました。今回は、予定外の移転となり、シルバーウィーク連休を諦めた私た

ちに、役員会員の二十数名の皆さんが協力を申し出ただけのことから、大方の荷物は一日で移動を終える事ができました。ご協力ありがとうございました。皆で額に汗し、円座になり食べた昼食は美味しかったですね。ここは、とても解放感があり明るいですが、（その分、暑さ寒さも厳しいですが…）詳細は、詳しく話しませぬ。なぜなら、皆さんに一度は足を運んでもらいたいからです。二階には図書館があります。本好きの私には好立地のはずですが、残念ながら二階へ上がったのは引越しの挨拶の時だけです。皆さん、一度はのぞきにきてくださいね。お待ちしております。



# 普及啓発促進月間への取り組み

## 経験交流大会開催

十月二十二日、松尾ふれあい館にて、経験交流大会を開催しました。会員自身がほかの会員や市民の方にシルバー人材センターでの就業の想いを発表しました。

今年の発表者と題名

- ・川島 房枝氏『心の交流』
- ・塩崎 照夫氏『就業開拓員としての私』
- ・伴 嘉章氏『ちよっとだけガンバル』
- ・松本 良平氏『一シルバー会員の日常生活』



伴 嘉章さん



川島 房枝さん



松本良平さん



塩崎 照夫さん

また、第一部基調講演として四街道市シルバー人材センター副会長三浦誠氏『会員力の活用』と題し、会員の皆さんが組織の中心となり積極的に事業に携わっているお話を伺いました。

第二部、パネルディスカッションでは、ア

ドバイザーに第一回経験交流大会基調講演でお話しいただいた、吉田徳博氏をお招きし、発表の内容やその他シルバー事業について、参加者の会員さんと意見交換会を行いました。



吉田徳博さん

今年で、三回目の経験交流大会。昨年度の統計では、県内で開催しているセンターは山口市だけでした。また、大網白里市シルバー人材センター会長、副会長、事務局長も毎年参加して頂いており、当センターの特色ある事業の一つとなっております。今回は、女性会員川島さんが属している職群班のメンバーも応援団として参加され、全部で四十八名もの参加人数でした。同じシルバーの会員が発表内容を考え、声にしてくれる「経験交流大会」というせっかくの機会です。来年はもっと多くの会員さんが参加してくれることを願っています。

最後に三浦副会長より、お礼のお言葉を頂きましたので、ご紹介します。



(四街道市シルバー人材センター副会長三浦誠氏からのお言葉)

今回、基調講演にお招きいただきました。ありがとうございます。貴センター様の行事内容につきましては、当方のセンターとしても、



見習わなければならないと感じ入ったところ。特に、会員さんの経験発表は、現場の生の声として、一言一言の言葉に重みを感じました。小生も今後の運営に会員には寛容を持って向かい、人づくりに頑張りたいと思います。

## クラフトかご作りに参加して

松尾地区 川島勝江

十月二十日、松尾ふれあい館多目的ホールにて、女性部会主催のクラフトテープのかご作り講習会が開催されました。

講師の方は、クラフトバンドエコロジー協会から三名お越しいただき、親切丁寧に教えてもらい、初対面の方達と一緒に楽しく和やかに、可愛いかごを作ることが出来ました。最後に完成したかごを持って、皆さんと記念撮影して終了しました。



まつおこども園園児交流会

十月十四日まつおこども園にて年長児との交流会が行われました。  
この交流会も今年で三回目。毎回、会員さんがどんな工作にしようか？と考え、材料の準備もしていただきました。

今回は小学校に入学してからも使える牛乳パックの鉛筆立てにしました。会員十名が二クラスに分かれ、園児たちのテーブルに付き、折り紙をちぎって周りにのり付け。折り紙を小さく切る子や、一色の紙でシンプルに仕上げる子。簡単な作業なので、子供たちと運動会の練習の話や、お友達の話など、会話しながら進めることができ、笑い声が絶えない楽しい時間でした。それぞれ、素敵な鉛筆立てが完成です。

場所を移して、今度は園児から踊りのプレゼントがありました。カニの手を付けて元気にダンス！会員さんも一緒に真似をして踊ったり、元氣パワーを分けてもらいました。  
最後に記念写真と、こども園で育てたフウセンカズラの種をプレゼントして頂き、ハイタッチでお別れです。  
園児の作品はその後に開催された、展示会で展示をし、お返ししました。お家で飾ってくれるといいな：。



第八回会員作品展示会

職員 高林千代美

第八回会員作品展示会が、松尾ふれあい館多目的ホールにて十月二十日～二十三日の四日間でも開催されました。  
書道の部、何度見ても皆さん素敵で、見られてしまいました。

写真の部、成東地区の長谷川さんの奈良公園での写真は、小さい女の子と鹿がバツタリ対面した驚きの一瞬の表情が撮られていて、とても印象的でした。

手工芸の部では、松尾地区の鈴木さんは、「刺しゅうやビーズタペストリーに加え、「大人の塗り絵」を色鉛筆で濃淡を出し、素敵な作品でした。鈴木さんは、毎年新しいものに挑戦して、見習いたいです。

また、成東地区の竹中さんの仏像彫刻は、正面から見るのも良いですが、私は斜め後ろからの角度で見る仏像がお勧めです。これらの作品の、所どころに花を添えるのが、盆栽の部、成東地区の片岡さんの作品です。とても素敵な空間となりました。

私事ですが、皆さんの作品に影響を受け、手芸に興味を持ち、夕飯の支度も忘れるほど夢中になって出展作品を完成させましたが、もっと時間をかけてゆっくり作れば良かったなと反省です。

今回も、広報委員・出展される会員さんが、会場のパネル設置や飾り付け、受付係を担当し、来場者の方々に丁寧に作品の説明をしていただきました。

また、市長、副市長、賛助会員の松下県議にもご来場いただき、おかげさまで百四十名の来場者の方をお迎えし、無事終了することができました。ご協力ありがとうございました。来年も皆さんの素敵な作品に出会えることを楽しみにしています。

(主な展示作品は背表紙に掲載)

いきいきクラブ 活動報告



○十月十三日  
待ちに待ったサツマイモの収穫と落花生起こしをしました。

落花生は一反歩すべて掘り起し、サツマイモは、紅あずまと紅はるかを、コンテナ二十七个分収穫しました。大豊作！

朝から男性会員が機械を使い落花生の掘り起し、サツマイモを掘る準備をしました。

お昼から女性会員も加わり、落花生起こしとサツマイモの収穫を手作業で行いました。

紅あずま・紅はるかを、素人の目ながら大小に選別しコンテナに積みました。

サツマイモは、事務所の窓口や健康福祉まつり、作品展示会で販売をしました。値段の安さもあります。『ホクホク』で美味しい

と大好評。毎週買いに来ってくれる発注者さんや会員さんもあり、職員も品物を切らさないよう、袋詰めを頑張っています。



各団体主催のまつりに参加

○第十回山武市健康福祉まつり 十月十八日  
○山武地区社協バザー 十一月三日  
○第十回山武市産業まつり 十一月二十三日

普及啓発の一環として、市民の方にシルバ―事業のPRするためリーフレット、ティッシュの配布、アンケート調査を行いました。

今回のまつりでは、バザーやすみれサークルの手芸品、いきいきクラブで収穫したサツマイモや大根を販売！自分たちで作った野菜

や手芸品を、お客さんに説明しながら販売したおかげで、飛ぶように売れました。

販売を通して、会員さんの楽しい様子が、来場された市民の方に伝わり、シルバ―の宣伝ができました。

ご協力頂いた皆さん、ありがとうございました。



福祉まつりでのバザーの賑わい



産業まつりに出品した野菜



親睦旅行記（日光・鬼怒川方面）

広報委員 戸村茂昭

「親睦旅行」という文字を見ていたら何故か「旅は道連れ世は情け」という古人の言葉が心に浮かび、じやくと参加することにした。

十月三十日午前七時四十五分集合場所へ。しばらくすると真つ赤な車体の大型観光バスが到着し車内へ。新車のような感じで清潔な上に二人分の座席を一人で占有なのでバスの中は袖すりあう道連れはなくゆったり。先ずはベテランで客あしらいにたけ、声も素敵な中村さんというガイドさんの旅程の説明。その説明に聞き惚れる間もなくビールが配られた。それに気付いたガイドさんの痛烈な一言「口喧嘩菌を殺菌するため口の中を消毒しているの、この旅行はトラブルもなさそうで私も気が楽」と。

大栗から常磐自動車道に連絡できる圏央道を一踏合流地点の江戸崎PAへ。程なく早くも九時ちよつと過ぎにはカラオケが始まった。

一時間ほどして笠間市にある「筑波海軍航空隊記念館」に到着。

ここは映画「永遠の0」のロケ地になった所でもあるとのこと。特攻隊にまつわるエピソードに感涙した会員も。

次は「常陸国出雲大社」。「えっ？出雲大社が茨城に」と不思議に思ったものである。

調べてみると常世の国の「常」つながりで、強引に後付けして茨城（常陸の国）に分霊したものらしい。少子化対策に便乗して縁結びの神にお出ましを願った商魂の産物かも？と穿ってしまうのは罰当たりのそしりをうけるかな。

益子焼窯元共販センターで昼食後近くの酒蔵で試飲。利き酒をしたり、煙草の煙を飲んだり・・・としばしの憩いのひと時であった。





以上のような道草を腹いっぱい食いつくして午後五時前にようやく宿の鬼怒川観光ホテル到着。先ずはお定まりのひと風呂を浴び、午後六時から親睦旅行定番のカラオケ&社交ダンス&炭坑節で旅の恥はかき捨てのどんちゃん騒ぎ。その後二回目の温泉風呂に漬かった後、部屋に持ち込んだアルコールで夜更かしをしたり、しなかつたり。夜が明けて今一度風呂に入ってがっちり二万六千円分の旅費の元をとったのであった。翌日は日光の輪王寺と東照宮。丁度四百年式年大祭の節目の年とのこと。旅行会は奮発の予算を組みガイド付きで詳しい説明を受けた。実は、往路のバスの中で「日光東照宮を読み解く」と題する東照宮禰宜の方のエッセー(東照宮の建築や彫刻、絵画は全て平和へのメッセージ。例えば眠り猫は平和で寝ていられる世の中であれかし、と徳川家の願)を樋口副会長が回覧して下さったお蔭で、一層興味深くお参り出来たのであった。そのお参りの霊験が早速にも新かになつたので流石にびっくりポン。つまり、そろそろ代え時であったボロボロを堂上に上がってお参している間に誰かが間違えて履いていてくれたのであった。



いやく、親睦旅行っていいもんですねえ

十二月四日、女性部会「太巻き寿司作り」を開催しました。参加者十八名でアグリさんむ松尾支部の講師のもと、綺麗な模様の太巻きが完成しました。その後は、みんなで模様を見比べながら、楽しく試食。お家でも作りたいですね

『太巻き寿司作り講習会』



八月に一級時計修理技能士の資格を持つ、田丸氏が会員に入会されました。ウオッチからホールクロックまでの修理を行います。自宅まで伺いますのでご用命ください。

【会員紹介】

『時計修理』

十二月四日、女性部会「太巻き寿司作り」を開催しました。参加者十八名でアグリさんむ松尾支部の講師のもと、綺麗な模様の太巻きが完成しました。その後は、みんなで模様を見比べながら、楽しく試食。お家でも作りたいですね



☆ 価格表 ☆  
時計電池交換 600~1,700円  
時計修理 5,000~15,000円  
※デジタル時計は対応不可です

短歌

・電線に 群なしとまる ツバメ等の 渡り行く国を いかにか知るらん

・昔から 暑の寒さは 彼岸まで 北の便りに 初冠雪と

・ピラカンサス 朝日を受けて 輝きぬ 秋の深まり 速やかにして

・夕映えに 東につくば 西に富士 三社詣出 一日おわりぬ

・單ばえに ふるさと出づる 詩人の 夕焼け空に 里の秋ふく

・夕方に ふるさと帰へり 五右衛門風呂 おはぐろ洗う 祖母想い出す

・あれや此れ 青き竹箸 秋を食む 柿熟し 寺また青し 竹の山

・竹寺や 竹のトンネル 空高し 会員 関口憲一

・恩師より 頂く賀状 一句そえ 年重ね 忘れ重ねて 年暮るる

・地に帰る 落ちる音あり 木守柿 会員 斎藤睦生

・万景の 里の谷津田で 芥を摘む ねぎ掘った 土の中から 春かほる

・会員 戸村茂昭

俳句

・あれや此れ 青き竹箸 秋を食む 柿熟し 寺また青し 竹の山

・竹寺や 竹のトンネル 空高し 会員 関口憲一

・恩師より 頂く賀状 一句そえ 年重ね 忘れ重ねて 年暮るる

・地に帰る 落ちる音あり 木守柿 会員 斎藤睦生

・万景の 里の谷津田で 芥を摘む ねぎ掘った 土の中から 春かほる

・会員 戸村茂昭

山武市シルバー人材センター  
会員作品展展示会



戸村茂昭



長谷川祐剛

下野の花は可憐に潔し  
大内の 遙かな紅葉  
江戸に着き  
秋の陽やへつりの岩に  
しみじみと

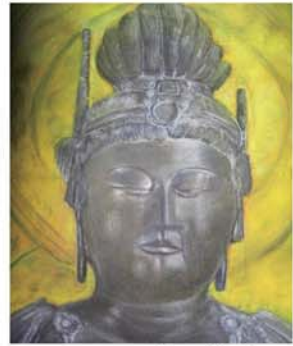
関口憲一

酔郷閑子日閑  
鳥雀雲中吟

秋の陽やへつりの岩に  
しみじみと

秋の陽やへつりの岩に  
しみじみと

芹川 鼎 土屋敦保 藤崎きみ子



樋口勝利



川畑桂子



高林千代美



片岡功司



竹中康憲

秋浦千重嶺  
天竺と

藤田賢一



伊藤美佐子



野口助吹郎



後藤玲子



倉本米子



大野清子



鈴木なつ



加藤法枝



相馬昭子



小笠原トシ子



田辺英夫

編集後記

会員の皆さん、謹んで新年のお慶びを申し上げます。今年も昨年同様、会員同士協調し合い老体に鞭打って頑張りましょう。本年は市制十周年、シルバー人材センターも本年、設立十周年を迎えます。そこで設立十周年記念行事を四月二十三日(土)成東文化会館のぎくプラザにおいて、午前には記念式典を行い、午後は皆さん御馴染みの方の記念講演を行います。皆さんの参加をお願いいたします。又、設立十周年記念事業実行委員会の皆さん、ご苦勞様です。この十周年を基にして何か目的を持って、ボケ防止など物事に取り組んで行こうと私自身は思っています。会員の皆さんいかがですか？

広報委員 新田 博

出展総数 49点  
書道・文芸 7点、絵画 3点  
写真 7点、盆栽 4点  
手芸 22点、市民の方 6点